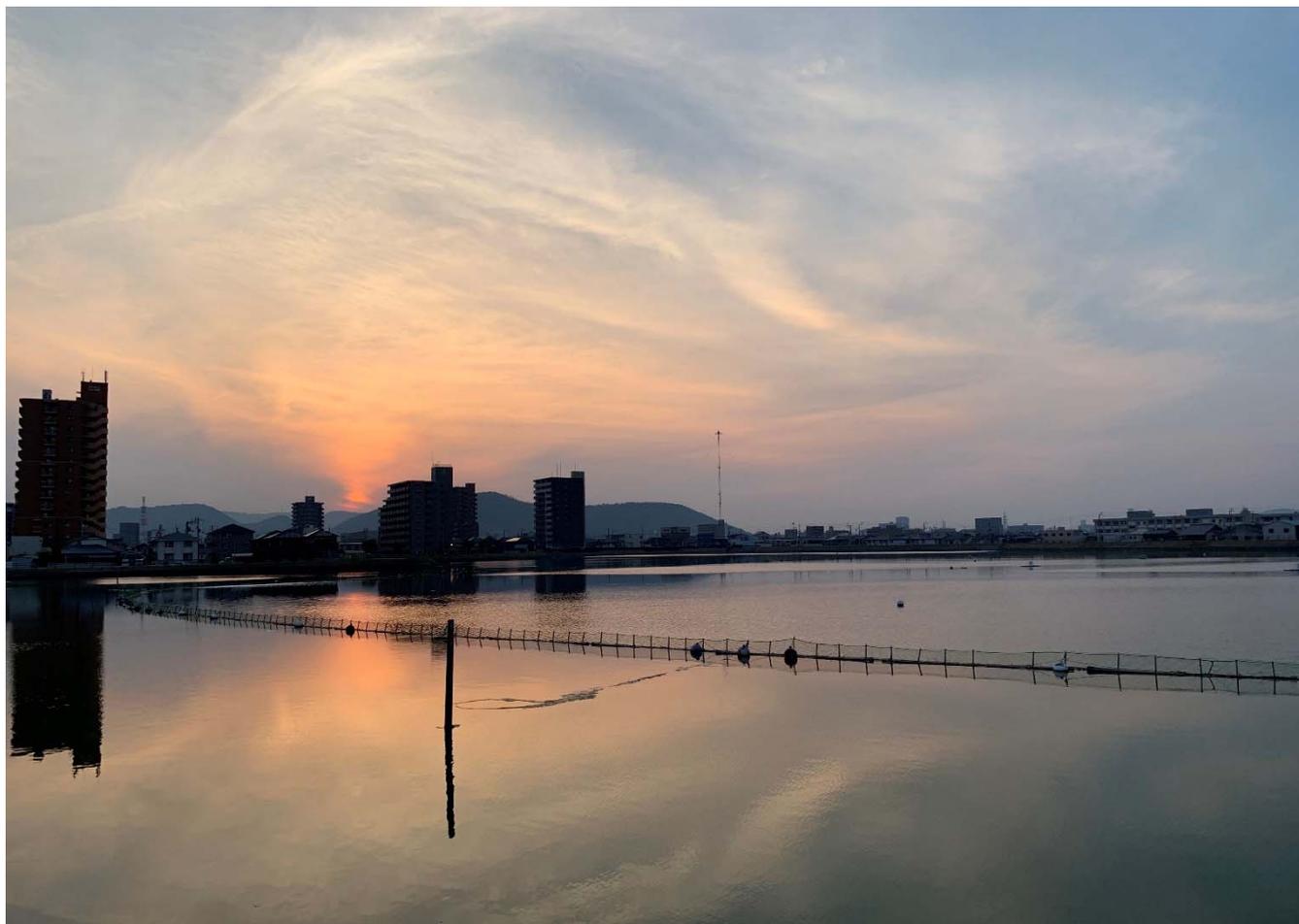




香川の
土地改良

発行所
香川県土地改良事業団体連合会
高松市番町五丁目 1 番 29 号
TEL (087) 832-7140
FAX (087) 832-7150
<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



大池（高松市木太町）

目 次

- 1. 香川県へ農業農村整備事業の推進について要望2
- 2. 香川県議会へ農業農村整備事業の推進について要望3
- 3. 中部地区土地改良協議会周知会並びに土地改良相談開催4
- 4. 香川県管理運営体制強化委員会管理専門指導員会開催5
- 5. 令和元年度土地改良換地土資格試験のご案内.....5
- 6. 「大野原開拓物語り」 第十一回.....6
- 7. ふるさとの田んぼと水子ども絵画展 2019 作品募集7
- 8. 会と催し8

香川県へ農業農村整備事業の推進について要望

8月8日、本会の大山会長をはじめ、組橋副会長、三笠副会長ら役員16名が会員を代表して香川県庁を訪れ、農業農村整備事業の計画的な推進を図るため、県予算の確保等について要請活動を行った。

県庁では、浜田県知事をはじめ、農政水産部の幹部の方々に要望書を手渡し、本県農業の持続的な発展や農村の振興、多面的機能の十分な発揮などを実現するためには、農業農村整備事業の計画的な推進が必要不可欠であること、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」の施行に伴う防災重点ため池の適正管理・耐震点検・耐震化整備など、総合的なため池の防災・減災対策の推進等についてお願いした。



浜田県知事に要請



要 望 書

1. 地域の実情に即した農業農村整備事業の計画的な推進を図るため、予算の拡大及び当初予算の確保を政府及び関係機関に対して働きかけるとともに、県予算についても十分に確保すること。特に総合的な防災減災対策、ほ場整備をはじめとする農業生産基盤の整備に関する予算の確保に努めること。
2. 「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」の施行に伴い、防災重点ため池の適正管理をはじめ、ため池の耐震点検や耐震化整備など、総合的なため池の防災・減災対策の推進に努めること。
3. 農業の持続的な発展を通して、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を推進するため、これを支える地域の共同活動を支援する「日本型直接支払制度」を推進すること。特に、「多面的機能支払」の取組面積の拡大並びに活動組織の強化に向け、支援及び指導に努めること。

香川県議会へ農業農村整備事業の推進について要望

8月8日、本会の大山会長をはじめ、組橋副会長、三笠副会長ら役員16名が会員を代表して香川県議会を訪れ、農業農村整備事業の計画的な推進を図るため、県予算の確保等について要望活動を行った。

県議会では、大山議長、西川副議長、有福経済常任委員会委員長に対して、要望書を手渡し、本県農業の持続的な発展や農村の振興、多面的機能の十分な発揮などを実現するため、農業農村整備事業の計画的な推進、総合的な防災減災対策、ほ場整備をはじめとする農業生産基盤の整備、地域の共同活動等を支援する「日本型直接支払制度」の推進等をお願いした。



香川県議会大山議長に要望



本会大山会長による要望説明

中部地区土地改良協議会周知会並びに土地改良相談開催

7月29日、リーガホテルゼスト高松において、中部地区土地改良協議会主催による土地改良周知会が開催され、引き続き本会の土地改良相談を実施した。

周知会

- (1) 農業用ため池の管理及び保全に関する法律の概要
香川県東讃土地改良事務所 指導課 課長 有馬正彦
- (2) 農業用ため池の届出制度について
香川県農政水産部土地改良課 用地・管理グループ 課長補佐 片岡 義博
- (3) 複式簿記と土地改良施設の資産評価について
香川県土地改良事業団体連合会 会員支援課 課長補佐 高橋 和久



東讃事務所指導課 有馬課長による説明



土地改良課 片岡課長補佐による説明



本会会員支援課 高橋課長補佐による説明



土地改良相談開設

土地改良相談Q & A

Q 1 : 現在国が開発している会計ソフトの概要について教えてください。

A 1 : 価格は5万円程度、小規模土地改良区向け、日々仕訳及び期末一括仕訳による財務諸表等の作成が可能。

詳細は農林水産省HPで公表されております会計ソフトの開発の「公募要領(別添PDF)」を参考にしてください。

Q 2 : 複式簿記の知識が乏しいのですが、県土連としての指導、研修会等の予定があれば、ご教示ください。

A 2 : 会計ソフトについては、県下統一したシステムでの支援と指導を考慮しており、複式簿記に関する研修会については、10月10日にアイレックスで開催を予定している。

香川県管理運営体制強化委員会管理専門指導員会開催

7 月 17 日、香川県土地改良事業団体連合会会議室において、香川県管理運営体制強化委員会管理専門指導員会を開催した。香川県農政水産部の小山次長を迎え、各土地改良事務所長をはじめ、本年度新しく委嘱された専門指導員の出席のもと、下記事項について協議された。

このうち、本年度の定期診断は、揚水機 37、排水機 12、樋（水）門 5、畑かん 5、頭首工 25、ため池 27、水路 4 の施設、合計 115 施設で実施することとし、本年度の適正化事業実施計画等を確認した。



香川県農政水産部 小山次長による挨拶



本会野瀬常務理事による挨拶

報告事項

- (1) 土地改良区体制強化事業実施要綱の一部改正について
- (2) 令和元年度土地改良区体制強化事業（施設・財務管理強化）実施計画について

協議事項

- (1) 令和元年度香川県管理運営体制強化事業、施設の診断、管理指導・相談等運営計画について
- (2) 令和元年度土地改良施設維持管理適正化事業実施計画について
- (3) その他

令和元年度土地改良換地士資格試験のご案内

試験期日 令和元年 10 月 20 日（日）

試験地 岡山市

受験申込 令和元年 7 月 19 日（金）から
受付期間 令和元年 9 月 6 日（金）まで

◎受験願書及び「受験案内」等の配布

- ・ 配布期間：令和元年 7 月 19 日（金）～令和元年 8 月 27 日（火）
- ・ 配布場所：香川県土地改良事業団体連合会
問い合わせ先：香川県土地改良事業団体連合会 事業課 (087)832-7140 まで

大野原開拓物語り

おおのほら
かいたくものがたり

第十一回 平田家が大野原へ移住

「四国作家」同人 平井 忠志

備中屋簾左衛門が、苦境の中で亡くなったのは万治三年（1660）の春でした。思えば五十八歳で大野原に移住し、七十五歳で亡くなるまで、およそ十八年間逆境に喘ぎながら、大野原発展の礎を築いてきました。

大野原開拓が成功したのは、平田与一左衛門の巨大な資本と、備中屋簾左衛門の献身的な努力の賜と言えます。しかし簾左衛門は、開墾地のほとんどを平田家に渡して、自分は家屋敷とわずかな土地を持っただけでした。

京の豪商平田家が、平田与一左衛門の亡くなった後、京の大店を畳んで、一族を挙げて大野原の地に移住してきました。井関池完成の十年あとの寛文四年（1664）のことでした。

井関池の藩普請に、最後まで抵抗した丸亀山崎藩は、藩主俊家が三十五歳で病死しました。そのあと幕府は、わずか三歳の幼君治頼を三代領主として認可しました。本来なら廢藩の運命にあった幼君です。

その昔、決壊した井関池の修復に際し、異例の藩普請で協力した功をもって、柳生家が丸亀山崎藩の存続を幕府に進言したのかもしれない。

その幼君も八歳で病死し、丸亀山崎藩は廢絶となり、丸亀京極藩の時代が始まるのです。

京極藩は平田家と同じ近江の出身です。平田家は早速藩に願い出て、大野原開墾存続のお墨付きを貰いました。この間平田家がつぎ込んだ資金は銀七百二十貫にも及びました。

幕末の嘉永四年（1853）の平田家所有の田畑は、四百九十九町歩にも及びています。平田家は京極藩の保護もあり、名実共に大野原の名士として根付きました。

傾いた先駆者の墓

もう三十年ほど前のことです。私は取材のため、大野原の備中屋簾左衛門の墓を訪れました。同じ墓地に、出奔した仲間の三島屋又左衛門一族の墓もありました。古い小さな墓は傾き、周囲は雑草に囲まれていました。平田家の菩提寺・慈雲寺にも行ってみました。さすが平田与一左衛門の墓は、数段の礎石の上に鎮座した立派なものでした。

『雲辺寺山こけても平田はこけぬ。平田の殿様一万石』

いまでも童歌が里に心地よく響いています。



慈雲寺

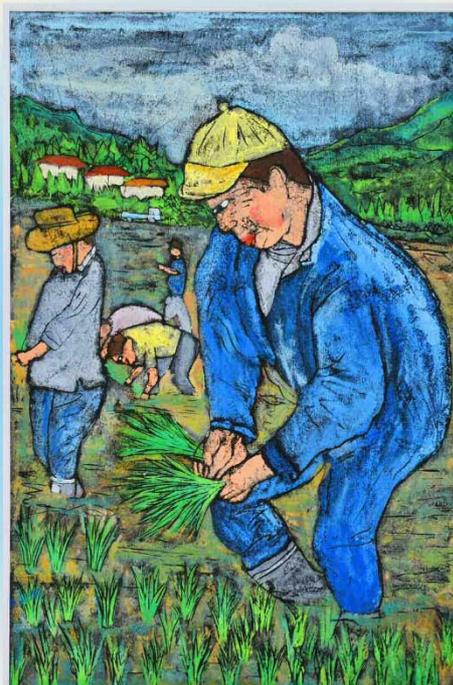


平田与一左衛門の墓

主催：全国水土里ネット(全国土地改良事業団体連合会)／都道府県水土里ネット(都道府県土地改良事業団体連合会)

今年は20周年

ふるさとの田んぼと水 子ども絵画展2019作品募集



応募資格 **小学生以下** 応募締切 **9月11日(水)必着**

テーマ **新発見！
ぼくのわたしのふるさと**

20周年 絵画展のポイント

- 作品展と授賞式を東京都美術館で開催します。
- 優秀な作品(入賞・地域団体賞・入選)を展示し、入賞者と保護者1名を授賞式にご招待します。
- 地域を象徴する農村風景などを描いた絵画を、絵の優劣に関わらず、展示会場の許容スペース内で展示します。
- 優秀な作品は作品集に収録し、全国の小学校等に配布します。

みんなこんな想いで描いたよ(昨年度)

(青森県4年生)
田んぼをよく見る人も、あまり見ない人もいると思うけれど、田んぼにはいろいろな努力がつかみかきあって、きれいな線になっているということです。

(鹿児島県5年生)
一生懸命田植えを行う様子を多色の版画で表現しました。

審査員

真室 佳武(東京都美術館長)、浅野 康則(画家)
布井 剛(画家)、岸 ユキ(女優)ほか

目をこらして見てみると、新たな発見が必ずある。そのことを、子供たちの想像力豊かな絵たちが教えてくれたようでした。また、家族のつながりや地域の行事を描いた作品も審査員の関心を引きつけました。近年、日本各地で異常気象や大規模な自然災害が頻発している中で、家族という何よりも大切な存在に気づかされ、地域社会のあり方を考えさせられる機会が増えているからかもしれません。先入観や偏見のない子どもならではの目線で描かれるこうした情景は、われわれ大人の心にも深く響きました。

アドバイザー

伊能 洋(画家)

協賛企業 (昨年度)

- (株)ECC ●(株)イワイ ●大塚ホールディングス(株) ●(株)クボタ ●(株)熊谷組
- (株)角谷文治郎商店 ●積水化学工業(株) ●全国米穀販売事業共済協同組合 ●(株)トイカード
- ハウス食品グループ本社(株) ●不二家ファミリー文化研究所 ●前田建設工業(株)
- (株)明治 ●ヤンマー(株) (順不同)
- 井関農機(株) ●(株)サクラクレパス



詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.inakajin.or.jp> 全国水土里ネット

会と催し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
7月11日 ～12日	令和元年度農業集落排水(ストックマネジメント)研修会	東京都
7月17日	令和元年度香川県管理運営体制強化委員会管理専門指導員会	高松市
7月17日 ～19日	令和元年度実践技術研修品質向上コース(品質向上)	岡山市
7月22日 ～26日	令和元年度土地改良区体制強化事業施設管理研修(前期)	埼玉県
7月24日	全国農業集落排水事業推進協議会第30回通常総会	東京都
7月24日	まんのう町土地改良区統合整備推進協議会設立総会	まんのう町
7月24日 ～25日	令和元年度中国四国農政局講習会CAD技術	岡山市
7月26日	常設審議委員会	高松市
7月29日	中部地区土地改良協議会理事会及び周知会・土地改良相談	高松市
7月30日	公認会計士による会計指導	高松市
8月1日	第88回香川用水記念会館管理委員会幹事会	高松市
8月2日	土庄町地域農業再生協議会通常総会及び部会	土庄町
8月6日 ～9日	会計指導員育成研修	東京都
8月8日	農業農村整備事業の推進について要望	高松市
8月8日	綾川流域水環境保全推進協議会の総会	綾川町



香川県ホームページ「かがわの農業農村整備」
URL : <http://www.pref.kagawa.lg.jp/tochikai/>

